

市民参加による公園の維持管理に関する研究

中央大学大学院 学生員 ○片桐 秀慎
中央大学理工学部 正会員 谷下 雅義
中央大学理工学部 正会員 鹿島 茂

1. 背景と目的

過去に我々がおこなった公園の維持管理に関する研究¹⁾で、市民参加の有無という、維持管理手法の異なる自治体間でその費用を比較し、市民参加による維持管理を取り入れている自治体は、そうではない自治体と比較して費用が安価であるという結論を得た。しかしその中で、費用を比較する自治体がそれぞれ一つずつと少なく、結論に一般性を欠いていた。また、この研究の中で、市民が関わっている公園の維持管理業務が草刈り等を含む清掃業務に集中していることが分かった。

そこで本研究では、東京 23 区における公園の維持管理の清掃業務に要する費用を比較することによって、経済的な維持管理をおこなうために市民参加が有効であることを示すことを目的とする。

2. 東京 23 区における公園清掃業務の形態

東京 23 区における公園の清掃業務は、図 1 に示すように分類される。各区によって存在する団体が異なっている。また公園規模等によって、清掃を担当する団体も異なっている。

ここで示される「総合清掃業者」は、清掃だけに限らず維持管理業務全般を委託されている業者のことで、大規模公園の維持管理に多くみられる。また「自主管理団体」は、自治体と明確な公園清掃に関する契約を結び、活動資金の提供を受けている市民団体のことであり、その内訳は、公園愛護会、町内会、各種地域団体（子供会、婦人会等）となっている。契約内容は各区で異なるが、活動内容としてはゴミ・落ち葉除去、植栽地の清掃・除草、公園内のゴミ箱のゴミの分別・集積等をおこなっている。これらの自主管理団体の有無で 23 区を分類すると、表 1 のようになる。

また、苦情件数等により、これらの管理体制の違いによって、公園の利便性や汚れ具合等に大きな違いがないことがわかっている。

以降、自主管理団体の有無と公園清掃費の関係に注目し、公園単位面積当たりの清掃費を比較していく。その際、自主管理団体が清掃を行う公園は、大規模・特殊公園を除く公園がほとんどである²⁾ため、清掃費用を比較する際、これらの公園の清掃費用については除外することとする。

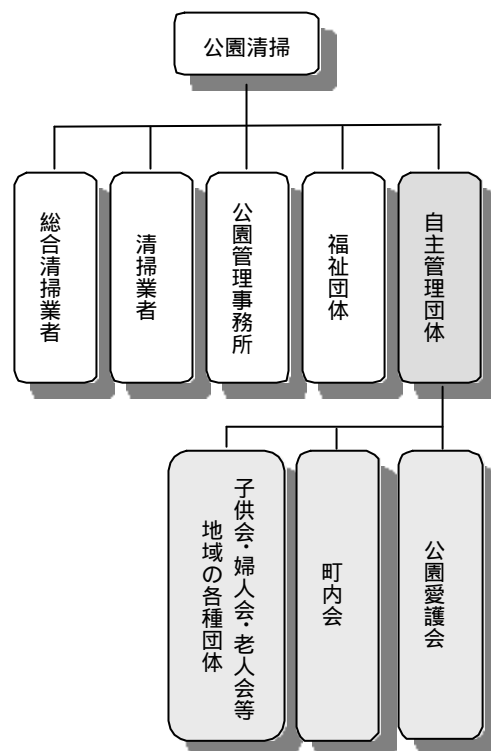


図 1 . 公園清掃の形態

表 1 . 自主管理団体の有無

自主管理団体が存在する区 (11 区)	足立区 板橋区 江戸川区 大田区 葛飾区 北区 江東区 墨田区 世田谷区 中野区 練馬区
自主管理団体が存在しない区 (12 区)	荒川区 品川区 渋谷区 新宿区 杉並区 台東区 中央区 千代田区 豊島区 文京区 港区 目黒区

キーワード： 公園 維持管理 市民参加

中央大学都市システム研究室（〒122-8551 東京都文京区春日 1-13-27 Tel 03-3817-1817 Fax 03-3817-1803）

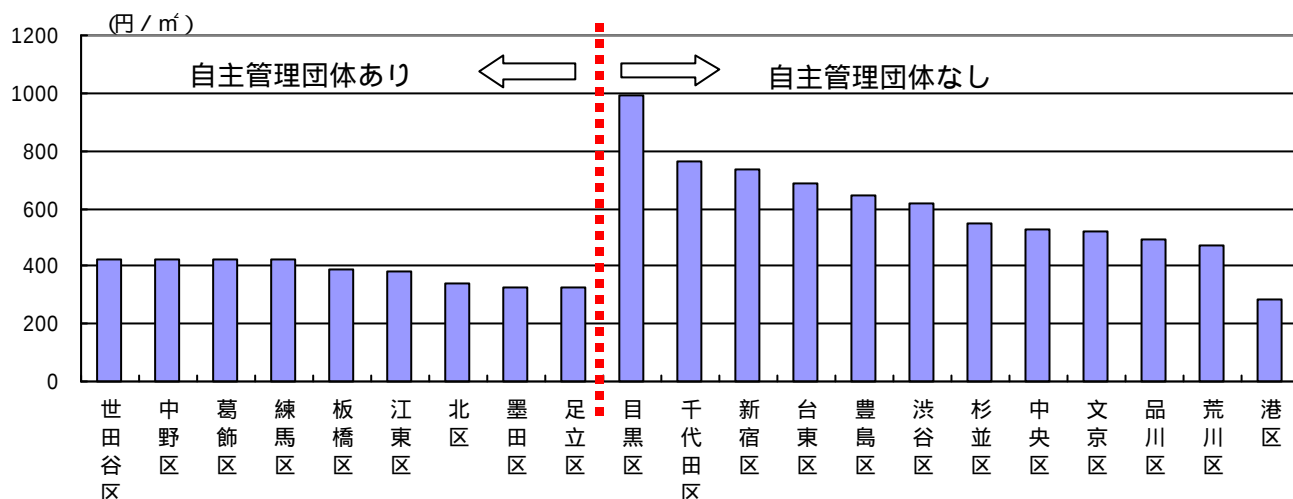


図2．公園単位面積当たりの清掃費の比較（平成9年度）

注；江戸川区と大田区は市民団体に関する情報が非公開のため、グラフ中に無い

3. 東京23区における公園清掃費用の比較

東京23区における公園単位面積あたりの清掃費を比較したものを図2に示す。

これより、自主管理団体がある自治体は、自主管理団体がない自治体と比較して清掃費が安くなっている傾向があることがわかる。

また図3は、公園単位面積あたりの清掃費用と自主管理団体の存在状況をあらわしたものである。これより都心部の自治体では自主管理団体がなく清掃費用が高いのに対して、郊外の自治体では自主管理団体が存在し清掃費用が安くなっている傾向があることがわかる。

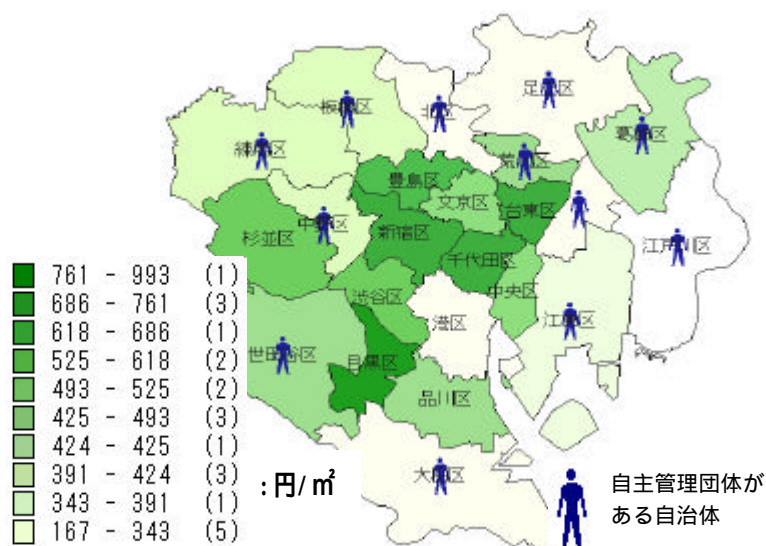


図3．単位面積あたりの清掃費用と自主管理団体の存在状況

（カッコ内は自治体数を示す）

4. まとめと今後の課題

本研究によって、東京23区における公園の清掃費用を比較した結果、市民団体による公園の清掃を取り入れている自治体は、そうではない自治体と比較して清掃費用が安価であり、経済的な維持管理をおこなうために市民参加が有効であることを示した。

また、今後の課題として次のようなことを考えている。

- ・ 市民が公園の維持管理に参加することで、住民同士のコミュニケーションの促進や環境学習の機会等、本来公園を利用することで得られる効用が得られると考えられる。今後これらをどのように計測するか。
- ・ また市民が公園の設計段階から関わることで、公園にかかるコストを最小に抑え、公園から得られる便益を最大にすることが出来ると考えており、今後事例により検証していく予定である。

参考文献)

- 1) 片桐秀慎、谷下雅義、鹿島茂：「公園緑地の維持管理における市民団体の役割」平成11年度第27回土木学会関東支部技術発表会講演概要集 pp610-611
- 2) 青柳貴之：「公園の維持管理に関する研究」1999年度中央大学理工学部卒業研究論文